

地域回覧用



小原中部小学校だより



令和8年2月9日

2025 第475号

文責 教頭 釜屋雄一

ぜひとも、学校
ホームページを
ご覧ください⇒



2/6 6年教室掲示

卒業までのカウントダウン、スタート！

2月に入り、6年生の教室には「卒業まで、あと何日？」を知らせる日めくり型の掲示物が登場しました。これは、子どもたち自身が作成したもので、卒業式までの登校日数を毎日めくりながら確認できるようになっています。

この日の表示は「あと27日」。数字が一つずつ減っていくたびに、子どもたちは「もうこんなに少ないんだね」「一日を大切にしなきゃ」と、卒業が近づいていることを実感している様子でした。

残りの日々を、仲間とともに笑顔で、そしてていねいに積み重ねていってほしいと願います。6年間の集大成に向けて、教室には温かな気持ちが満ちています。



2/6 4年 国語「どちらを選ぶ？」

理由を深めて考える



4年生は国語科「自分ならどちらを選ぶか」の学習で、2種類の「いちご祭り」のチラシを比べながら、自分の考えを理由とともに説明する力を育てています。

今回のめあては「聞き手からの反論を考えよう」。自分の意見をより説得力のあるものにするために、相手の立場を想像しながら考える学習です。

まず、子どもたちは2つのチラシを見比べ、自分ならどちらを選ぶかを決めました。その後、選んだチラシの良さを、もう一方との違いに注目しながら整理していきました。

同じチラシを選んだ仲間同士で話し合う中では、「文字が多くて読みにくいと思う」「イラストより写真の方がリアルでおいしそうに見える」「“いちご祭り”的文字が大きくて分かりやすい」など、相手チームへの反論につながる視点が次々と出てきました。

自分の意見を一方的に述べることなく、「相手はどう考えるだろう」「どんな反論が来るだろう」と想像しながら理由を深めていく姿に、4年生らしい成長を感じられました。これからの学習では、さらに<伝わる書き方>へとつなげていきます。

